社会福祉法人 大田区社会福祉協議会 おおた地域共生ボランティアセンタ・

出逢い、つながり、広がる 笑顔





みなさんへの感謝を込めて

─ 2022年、色とりどりの活動を特集しました ─



問合先〉社会福祉法人 大田区社会福祉協議会

おおた地域共生ボランティアセンター

TEL.03-3736-5555 FAX.03-3736-5590

〒144-0051 大田区西蒲田7-49-2 大田区社会福祉センター5F







2023年

゚ボランティア コミュニケーション配置ご協力ありがとうございます

。 「ボランティア コミュニケーション」は偶数月に発行しています。 ボランティア募集の掲載は無料です。

2022年の 活動を紹介 します

みんなで体験!

-サルスポーツと福祉体験学習

ポッチャは大好評



11月12日 @ 東糀谷小学校 親子で体験

ユニバーサルスポーツは障がいの有無や世代に 関わらず誰もが一緒に楽しめるスポーツです。お おた社協では、カーレットとボッチャの用具貸出し と指導者の派遣をしています。東京パラリンピッ クで金メダルを取ったこともありボッチャの貸し 出しが増え、体験した方々は「楽しかった一!」とリ ピーターになっています。ボールセットを購入した 団体も複数あり、地域の交流の場づくりにご利用 いただいています。



ユニバーサルスポーツ体験事業

自力で段差を 降りてみよう!

恐いよね。

ちょっとした段差でも

地域のボランティアによる福祉教育

@開桜小学校



高齢者疑似体験セットを身に付けて、 一本杖を使って段差を歩いてみました。



車いすで段差を移動します。 座っている人も、介助する人も、 真剣です。

@小池小学校





聴覚障がいのある菊地さんがゲストティーチャーと なり、耳の聴こえない生活や手話などについてお話 ししました。子どもたちは「宅配便が来た時はどうや って知るのですか?」「目覚まし時計はどう使ってい るのですか? など、たくさん質問をしていました。





福祉体験用器材の貸し出し

ひと夏の体験があなたを大きくした

2022年 夏! 体験ボランティア 活動報告

「夏ボラ」は中学生から大人まで、初めての方でも夏の長期休みを利用して、 様々な分野の施設や団体の活動に参加できる体験ボランティアです。

3年ぶりに本格実施し、58か所の施設・団体から計84プログラムを提供いた だき、幅広い年齢層から延べ153人の参加がありました。

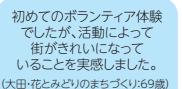
ご協力くださった施設・団体の皆さまありがとうございました。



活動先に対する 加者コメント







本を点字版や音声版にして 視覚に障がいのある方に 貸出ししている図書館が

あるなんて知らなかったので 驚きました。

(声の図書館:13歳)

将来の選択肢の幅が 広がったと思う。

(かもめホーム:14歳)

ボランティアで誰かのためになるときに 味わう気持ちに気づきました。 ぜひ来年も挑戦してみたいです。

(いまいずみ保育園:12歳)





受け入れ施設・ 団体のコメント



施設のことを知っていただく よい機会だったと思います。

いろいろな方に来ていただく事で、 利用者も職員もよい刺激をもらえました。

(大森東福祉園)

ボランティアの参加は私たちメンバーの 活気づけになるので大歓迎です。 (大田・花とみどりのまちづくり)

って、どういうことだろう?]と いうことを、当事者自身の経験 を通してお話しいただき、手話 を一生懸命学びました。 2日間で計16名の参加があり ました!

講師:相生こども手話の会



8月3日・10日実施 @おおた社協

参加者コメント

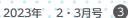
楽しくて またやりたい。 (1/11)

子どものころから手話に 親しんでろう者のことを 知れることはいいですね。 楽しそうに活動していて 良かったです。 (保護者)

難しいけど 出来るようになると 楽しかった。 (1|14)







TOPICS(今号の特集) - TOPICS(今号の特集)

もしもの時に備えて

と書ボランティアセンター事業にの1年

~三者協定による災害ボランティアセンターの運営~

区・社協・地域団体の三者協定により災害ボランティアセンターの運営を行っているのが、大田区の特徴です。 それぞれの強みを生かし連携しながら、もしもの時に備えて日々の準備を行っています。





支援センター

被災地支援経験者向けの勉強会等、 災害ボランティア経験者のネットワーク 社会福祉協議会 センター事務局

災害ボランティア

5月28日(土) 災害ボランティア育成講座 ~水害被害·汚泥除去作業体験~





浸水被害の際に必要となる、汚泥除去作業の体験 を多摩川大師橋干潟で行いました。

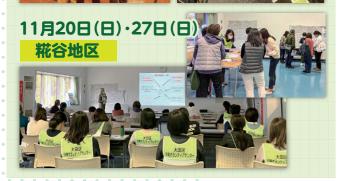
来て見て知って 災害ボランティア

地域への啓発と運営関係者の連携強化のため、災害 ボランティアセンター設置運営訓練を開催しました。

10月16日(日)・22日(土)







9月3日(土) 東京都・品川区

合同総合防災訓練への参加 東京都災害ボランティアセンター

や城南ブロック内災害ボランティア センター及び関係団体と連携し会議 やイベントに参加しました。

品川区林試の森公園 の時の大田区・世田谷 区の被害や災害ボラン ティア活動を振り返る展 示を行いました。

また、武蔵小山駅付近で 防災まちあるきを行いました。



災害ボランティア初めて講座

広く区民の方を対象に、 災害ボランティアの理解を 深める講座を開催しました。





その時、あなたの力が必要です 災害ボランティア登録募集!







金を取り の世界の の

絆サポーターとは、絆サポート(高齢者等の家事援助サービス)、助っ人サービス(ちょっとした 困り事のお手伝い)、ほほえみ訪問(高齢者向けの訪問活動)、ほほえみごはん(子育て世代向けの 訪問活動)を行うボランティアの総称です。区内全域で絆サポーターが活動しています。 絆サポーターは随時募集しておりますので、お気軽にご連絡ください。







11月14日に普段は社会福祉センター(西蒲田)で行っている登録説明会を、 今回はサポーター登録数が少ない大森南エリアに出張をしました。当日は社協 職員が活動内容を説明した後、和やかなムードで登録会が行われました。その 時の説明会で登録された方が、すでに絆サポーターとして地域で活動されてい ます。実りある登録会となりました。来年度以降も各地域で、出張登録会をす

第三回 B カフェ報告

12月15日に第三回Bカフェ〜絆サポーター交 流会~を行いました。今回は「地域包括支援 センターってどんなところ?」と題し、地域包 括支援センターやぐちの渡部氏を招き、講義と

質疑応答を行いました。続いて交流会では「自己紹介と普段の 活動」について共有しました。講義は地域包括支援センターに ついて、分かりやすくお話頂きました。交流会では、普段の活 動では共有しづらい悩みや気づきをおのおのお話頂きました。 かけがけのない温かい場となりました。



ほほえみ訪問事務連絡会

9月29日「地域での見守り」をテーマ に集まりました。地域包括支援センター、

サポーター、互いに日々の活動を報告し合う 画家郷 ことが励みとなり、また今後のヒントを得る 機会となりました。



助っ人サービスのサポーターにお声掛けし、6月27日

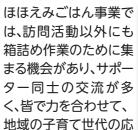


グランデュオ蒲田、 9月21日特別出張所 でのフードドライブで 集まった食料を仕分 けました。



ほほえみごはん事業連絡会

12月13日大田区福祉管理課の方にもお越しい ただき、近況を報告し合いました。「食」を通じ た支援の大切さを改めて実感しました。



援をしています。





4 2023年 2・3月号

2023年 2・3月号 5

あなたにも できることが きっとみつかる!

活動を希望される方は、各施設へ 直接電話でお問い合わせください。

■活動日時 住住所・活動場所 募募集人数・対象 食昼食の提供 交交通費 問問合先 担担当者

※新型コロナの状況により、情報が変わることがありますので、お電話でご確認ください。

こども支援

英会話同好会fromOTA(EDO会)では、 自主学習支援をするボランティアを募集し ています。学習環境などが十分でない小中 学生の学習支援活動に理解のある大学生、一般社会人、 主婦、退職した方等のご参加をお待ちしています。

■毎週木・土曜日 18:00~19:00または20:00

住エセナおおた(大森北4-16-4)大森駅 徒歩8分

夢若干名(男女不問、高校生可)

▼応相談 間EDO会 Email: edokids.sup@gmail.com URL: https://edokai.jp/

れんげの会子ども食堂withおとな(絆れんげ塾)で は、子どもたちと一緒に農業のお手伝いをしてくれる ボランティアを募集します。年間を通して参加できる 方で、お米作り、野菜を育て食育活動に興味がある 方、ぜひ一緒に活動しませんか?4月田植え、 9月稲刈り、その他、牧場見学など。

■毎月1回 平日・土曜日 10:00~夕方

住 千葉県夷隅郡大多喜町下大多喜1530 古民家 まるがやつ 第 8名 男女不問(学生不可) 交あり 自家用車で参加できる方歓迎

問れんげの会 ☎090-2661-1150 担うちだ

Email:lolo-pon@i.softbank.jp URL https://rengenokai.org

「はばたき」では、外国にルーツのある子どものための 学習に、1対1で学習サポートしています(日本語支援 ではありません)。子どもは日本語で会話でき、学校の 授業を受けていることが前提です。

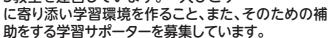
■ 毎週月曜日 19:00~21:00 住 大田区立新宿小学校会議室 JR、東急池上・多摩川線蒲田駅より徒歩10分

第 4名 男女不問(高校生不可) 交なし

間はばたき 2080-3520-4689

担かわい Email: kawai0316@ymobile.ne.jp

自主学習支援会では、様々な事情で学 校の勉強についていくことが困難な 状況にある小・中学生を対象に区内で 5教室を運営しています。一人ひとり



(西糀谷二丁目14-5) 蒲田駅東口 5番(森ケ崎行バス) 仲糀谷下車 徒歩3分 32名 男女不問(高校生不可)

交一律1000円 間自主学習支援会 ☎080-3520-4689 **掴** かわい Email: go.bestkids@gmail.com URL: https://go-bestkids.jimdofree.com/

中央五丁目公園で毎週行っている冒険遊び場 (プレーパーク)活動で、子どもたちが自由にど ろんこ遊び、ハンモック、木工作などができるように、遊び

の見守り・準備や片付け・運営のサポートなどの日常活動 ■ 毎週水曜日14:00~17:00 **住**大田区中央5-14-1 JR大森駅

より荏原町行きバス 臼田坂下バス停下車 徒歩7分

閉 10名 男女不問(高校生可)

▼ なし

間もっと遊べる五丁目公園の会 ☎3775-3791 12まつだ

障がい児・者との活動

『おおむすび』は、大田区内にある障がい者施設が連携して、 施設利用者の工賃の向上・社会参加を促進する取り組みで す。この取り組みを強化し広げるために、ボランティアを募集 しています。「おおむすび縁市場(自主生産品の共同販売)」の 運営のお手伝い。土・日のイベント時の販売スタッフなど。

■ 土・日(平日もあり)。その他 応相談 住志茂田福祉センター、 区役所、区内商業施設等 (3)男女不問(高校生可) 交なし 間おおむすび連絡会・事務局(志茂田福祉センター) ☎03-3734-0763 担とみざわ

Email:shinkama@city.ota.tokyo.jp

高齢者の方との活動

「かもめホーム」は、介護の必要な方向けの高齢者 ホームです。温かい手作りの食事を提供するために ボランティアさんのご協力をお願いします。5名分の 夕食作り・買物など。お料理の好きな方を探しています。

■毎週月・水・金 15:00~17:00の間の2時間程度 曜日は応相談 第1名(男女不問)

住 大森西5-12-15 京急大森町駅より徒歩1分 交応相談 問かもめホーム ☎03-5767-9229 **国**なかの・よこやま

医師の管理下で安心して運動いただける メディカルフィットネス施設です。トレーニ ング機器・備品の消毒作業、清掃等をお願いします。

■ 毎週 月~土 12:30~13:50 都合の良い曜日 (1)東雪谷1-13-1 ウェルサイト東雪谷2階 東急池上線 石川台/洗足池駅 徒歩9分

房若干名 男女不問(高校生可) ▼一律1,000円

間ウェルネスジム山王 ☎03-3748-6250 担ひらばやし

ご利用者や専門職と交流(感染予防したうえで) しながら、掃除や片付け、おやつ準備等 *詳細内容についてはお気軽にお問い合わせください。

■毎週 月~土 14:00~16:00 曜日応相談

住東雪谷1-13-1ウェルサイト東雪谷1階 東急池上線 石川台/ 洗足池駅 徒歩9分 募男女不問(高校生可) 交一律1,000円 問ジップ·山王リハビリ ☎03-3748-6251 **国**おおぬま·なかい

地 域

東京港野鳥公園内で、野鳥ならびに 植物、昆虫など自然観察のお手伝い

■毎週 希望の曜日 9:30~15:00 住東海3-1 夢 5人 男女不問

(高校生不可) 交なし 間 東京港野鳥公園ボランティアガイド **☎**080-1385-8601 **狙**くろだ

「いきちか花壇プロジェクト」では、植える花を 自宅でタネから育てる・公園花壇のメンテナ ンス・写真や動画を撮影・SNS で発信など、 チャットで話し合いながら進めています。

■ 自分のペースで継続。集合活動は毎月第2週末

住 オンライン・東矢口三丁目公園・新蒲田二丁目児童公園

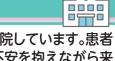
第上限なし 男女不問(高校生可) 交 実費負担

間 いきちかクラブ ☎050-5867-2041

担むかい Email:ikichikagakudo@gmail.com URL: https://www.ikichika.club



院 病



1日に約 2,000名の患者さんが来院しています。患者 さんも年々高齢化しているため、不安を抱えながら来 院する方も多いと思われます。身近な存在として、患者 さんに寄り添うボランティアさんを募集しています。

外来受付周辺の再来機・精算機の案内・操作の手伝い、外来・検 査室への案内及び入院病棟への案内など・車いす搬送の介助。

■月~金 午前中 曜日相談

病院内の図書室(からだのとしょしつ)での案内、室内の清掃など。

■ 月~金 午前·午後 曜日相談

なのはな文庫。院内の書棚の本の入替と整理・整頓。

■ 毎週火曜日 13:00から

玩具の清掃。小児病棟のおもちゃの清掃。

■ 月〜金の午後 曜日相談

①~4共通 住 大森西 6-11-1 大森病院 外来部門

第若干名(男女不問、高校生不可)。月2回以上可能な方 交なし

間 東邦大学医療センター大森病院 12 ひえだ ☎03-5763-6672

地域福祉コーディネーターからの

地域包括ケアの会

調布地区には、田園調布医師会と各地域包括支援センター が共催で、地域ごとに、医療と介護・福祉の専門職が集まり、 顔の見える関係作りのための「地域包括ケアの会」(平成26 年発足)を年1~2回6地区、70~80名で開催し、様々な連携 がなされています。

コロナ禍では、ZOOMを利用して、地域ごとに地域課題を取 り上げて、事例検討やグループ討議を行い、それぞれの専門性 の垣根を越えて、近年は民生委員など地域の代表者にも加わっ

ていただき、交 流と研鑚を続け ています。

地域福祉コー ディネーターも、 全ての地域の実 行委員会に参加 し、微力ながら、



地域のネットワーク作りのお手伝いをさせていただいています。 (経過)

平成15年に年に1回「かかりつけ医と介護支援専門員等との懇談会」 が開催され、平成24年にはステップアップして「田園調布医師会 在宅を支える専門職の集い」に発展し、平成26年4月に「地域包括ケア の会」が発足しました。



~色々な働き方で人生を充実させる~ 「働く意義」を一緒に考えましょう。

日時 2月21日(火) 13:30~16:00

会場 大田区消費者生活センター

再就職(パート含む)したい・短時間の仕事をし たい・就職活動の準備が分からないなどとお悩 みの方のために、出張相談会を行います。

日 時 3月2日(木)11:00~16:00

会 場 京浜蒲田商店街協同組合 商店街事務所

定 員先着20名程度 談時間 お1人様30分程度

相談員 大田区 いきいき しごとステーション職員

予約制 日替り就職面接会 📖

シニア向けに日替り就職面接会を行います。 求人企業6社程度参加予定

日時 3月7日(火)~9日(木)10:00~16:00

会場 大田区社会福祉センター7階

定員 先着予約24名 (面接会当日は面接を受ける企業分) の履歴書を持参してください

申込 2月21日(火)より求人案内を公開しますので、来所のう え、面接を希望する企業と面接時間を予約してください。

※上記セミナー・面接会共に、大田区在住等の概ね55歳以上の方が対象です。
※災害等やむを得ない事情によって、中止になる事があります。
※マスク着用でご参 加ください。 ※新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、検温・消毒等にご協力願います。

申込・問合せ 大田区 いきいき しごと ステーション TEL.5713-3600 月~金(祝日を除く) 9:00~17:00

ちょっと気になる団体紹介



LIVE OUR LIVES おおた

LIVE OUR LIVES (リブアワライブス) とは「自分らしく 生きよう!」という意味が込められています。私たちは毎日 がんばっているお母さんたちが、自分を取り戻すことを応援 している団体です。地域でつながって、ホンネで語り合える

代表の北川は、3人の子どもをフルタイム共働きで出産し、 産後にDV避難して今はシングルマザーです。子どもは発達に 凸凹があり、悩みは尽きません。それでも前向きに生きていけ

仲間に出会えるようなワークショップを開催しています。

出産を経験して子育て をしていると、子どもを 第一に考えがちになり、 気付けば自分のことを置 いてけぼりってこと、あ りませんか?



子育で中の仲間に出会いたい!

コロナ禍で、どうしても孤独になりがちです し、外出も控えてしまいますよね。お子さんと 煮詰まる家の中はどうしても息苦しいです。

パートナーシップもモヤモヤがいっぱい! 子育てしながら仕事をすることも、仕事をし ないことへのモヤモヤもあると思います。



自分もお子さんもご家族みんながどうやって生きていきた いのか、同じ立場の母親として一緒に考えてみませんか?

初めての方も大歓迎、生後6か月までの赤ちゃんは同伴で 出席可能。1歳以上のお子さんは託児があります。コロナ対 策を万全にして、お待ちしています。

問合先 LIVE OUR LIVES おおた

メール: liveourlivesoota@gmail.com

2:070-9029-6470

HP: https://ameblo.jp/liveourlives/



こども&シニアもりもり食堂

こども食堂が高齢者の生きがいの場に

「こども&シニアもりもり食堂」を運営しているのは「高齢 者元気プロジェクトおおもり」という「元気と健康」の分野で 活動する高齢者団体です。2019年に創設され、「まち歩きの 会」や「麻雀教室、ポールウォーキング教室」など、年間160 回を超えるイベントを開催してきました。

その団体が2022年9月より開始したのが「もりもり食堂」 で、毎月第1金曜日に「メニュー会議」、第2日曜日にこども 食堂を開催しています。そのなかで「大田区で一番おいし い料理を提供すること」・「おいしい料理の作り方を若い世代



に継承すること」を目標 に活動しており「おいし いご飯の炊き方」ひとつ でも真剣な意見交換が おこなわれたこともあり ました。開催を重ねるごと に「もりもり食堂は私たち高齢者の生きが いと希望の場」となっているとの声が会 員から多く寄せられるようにもなりました。

毎回、料理づくりには25名を超える正 会員と60名を超える参加者が集まります。



フードパントリーも定期的に開催しており12月には、650キロ のお米と食料を130名の子どもたちに配布しました。

また「困りごと相談」もしており、これまで数多くの相談(不 登校、生活相談など)が寄せられています。わたしたちは、 「大森のまちに住んでいてよかった」と思えるように、さらに 前進していきます。

問合先 こども & シニアもりもり食堂

大森西 2-2-1 プラムハイツ大森西集会室 (沢田児童館となり) ☎03-3766-3407 (かんの)

メール: kanno121@nifty.com

特技ボランティアさんと

問合せ

おおた地域共生ボランティアセンター

菊島 恵子さん

南京玉すだれ

楽笑一門会

「サテ、サテ」の掛け声で始まり、口上と共に手に持った玉 すだれでいろんな形を作っていきます。高齢者施設やいろい

ろな催し物に参加して喜ばれ ています。通常は5~6人でや りますが、人数はご相談に応じ ています。にぎやかな伝統の 大道芸を守り、みな元気で楽し く稽古しています。興味のある 方、声をかけてください。



着物リメイク

お持ちの着物着ませんかと和裁 をしている菊島さんからの提案 です。身体のご不自由な方へ着 物のリフォームのお手伝いをし ます。体に合わせて2部式にした

り、作務衣やワンピース型 セバ に直す、帯も結びやすい型





に作り替えます。思い出のあるお着物で楽に着物美人になり ましょう。ぜひお問合せください。